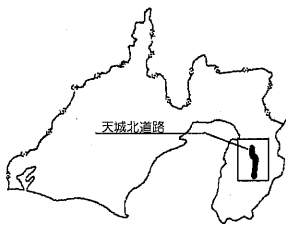
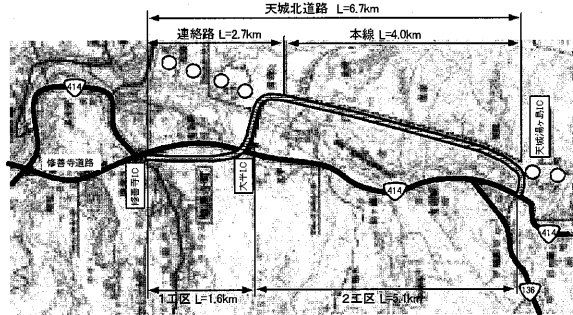


再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：国道・防災課

担当課長名：中島 威夫

事業名 一般国道414号 伊豆縦貫自動車道 天城北道路	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 中部地方整備局										
起終点 自：静岡県田方郡修善寺町修善寺 至：静岡県田方郡天城湯ヶ島町矢熊	延長 <div style="text-align: right;">6.7 km</div>											
事業概要 天城北道路は、高規格幹線道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成し、伊豆半島部への高速サービスの提供及び観光交通の集中による慢性的な交通混雑緩和を図ることを目的とした事業である。												
H 6年度事業化	H一年度都市計画決定 (H一年度変更)	H12年度用地着手										
全体事業費 約570億円 事業進捗率 約6% 供用済延長 km												
計画交通量 21,600台/日												
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 3.2 (残事業) 3.5	総費用 (残事業)/事業全体 410/449億円 (事業費：391/430億円) (維持管理費：19/19億円)										
総便益 (残事業)/事業全体 1450/1450億円 (走行時間短縮便益：1311/1311億円) (走行費用減少便益：92/92億円) (交通事故減少便益：47/47億円)		基準年 平成15年										
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（沼津・三島都市圏にて現道等の渋滞損失削減率100%が見込まれる） ・個性ある地域の形成（IC等から主要な観光地へのアクセス向上が見込まれる） <div style="text-align: right;">他3項目に該当</div>												
関係する地方公共団体等の意見 天城北道路は、地域交流の促進、交通混雑の緩和等に重要な役割を果たすことが期待されており、修善寺町をはじめとする関係3町の首長で構成される「天城北道路」及びアクセス道路建設促進期成同盟会より早期整備の要望を受けている。												
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・交通混雑が慢性化する傾向 ・平成16年4月1日、合併により伊豆市が誕生												
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・平成15年度、修善寺町内で本立野トンネル（L=1031m）に工事着手												
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・平成19年度、修善寺IC～大平IC（1工区）供用予定 ・平成20年代前半、大平IC～天城湯ヶ島IC（2工区）暫定供用予定												
施設の構造や工法の変更等 ・縦断線形の見直し等により、約70億円のコスト縮減を予定												
対応方針 事業継続												
対応方針決定の理由 以上の状況を勧案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。												
事業概要図												
												
<table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">—————</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">■■■■■</td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨▨</td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○○○○</td> <td>調査中</td> </tr> </tbody> </table>			凡 例		—————	供用中	■■■■■	事業中	▨▨▨▨▨	再評価箇所	○○○○	調査中
凡 例												
—————	供用中											
■■■■■	事業中											
▨▨▨▨▨	再評価箇所											
○○○○	調査中											

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。